

発行:NPO法人 松戸子育てさぽーとハーモニー

**〒270-0034** 松戸市新松戸4-262 ジュネパレス新松戸第8-202

TEL&FAX:047(394)4217 E-mail:harmony@m-harmony.org

# 新型コロナウイルスの影響

3月より、新型コロナウィルス感染症の拡大防止のため、 おやこDE広場等は閉館になりました。

突然なことで、私たちもどう対応できるのか、スタッフたち も何をしたらいいのか、いろいろと悩みました。

地域で子育て支援をしていく上で、場がないことで何ができ るのか…私たちにできることは何なのか、とても考えさせら れる期間でした。6月に入り、緊急事態宣言も解除され、少し ずつひろば開催に向けて準備を進めているところです。

4月頃から、気になる子育て家庭、直前までに利用していた 家庭などに私たちから電話をかける機会を与えてもらいまし た。信頼関係があることでみなさんが気持ちよく電話に出て くれて、今の状況を教えてくれたこと。不自由ながらも家で 頑張って子どもと向き合って過ごしていたこと、

在宅勤務の父親が、この機会に子育てについて考えてくれたこ と、逆に子どもに加えて父親が家にいて大変だったこと、など など、たくさんの声を聞くことができました。それに伴い、私 たちができることをみんなで考えました。ひろばが閉館してい ても「つながっている」という気持ちが伝えられたらと、それ ぞれほのぼのとした出来事をブログにアップしたり、オンライ ンというツールを使って、みんなとおしゃべりしたり…。電話 相談やメールでつながる「ハーモニーほっとらいん」も開設し

まだまだ通常な生活は厳しい中で、これからの子育て支援の在 り方も模索していきたいと思っています。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 石田尚美

|一を支えていきま

認

今

车

'n

/\

# 2020年度 第16期通常総会開催

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、可能な 限り書面もしくは電磁的方法での評決や、委任での開催となり ました。



理事会、総会を経て、このような事態に備 えて今後オンライン開催も視野に入れてい く必要があると実感しました。



気や自 大切 ため して色 き 体とのつながり ات ま 用、 ŧ T モニーとして発信できること」 す H 運 笶 会員及びスタッフの いなさん、 業務課 (顔と温かさを届けていきたい 営メンバーはじめ、 もって活動 きたいと考えて な方々に応援 を子育て世帯 新 生 など、 活 のスムーズ化、 今年度もご協力よろ 様 にあ 式 話 に寄り してもらえる団 12 し合い たってもらえ な ます。 方々にやる つ 添う団 事 7 一務局と 研 進  $\widetilde{\emptyset}$ 

# ぞれの役割を確 Ĭ, 6名です。

# オンラインでつながる



4月からの緊急事態宣言をう け、5月は計14回、『オンライン おしゃべり会』を開催しまし た。初めは知り合いの親子さん へ声をかけてのお知らせでした が、ホームページを見て、参加 してくださった方も。顔を見て、

お話をし、つながりの大切さを感じました。地域が違うママパパと の交流もできるのが、オンラインのいいところ。今年度はインター ネットを活用した取り組みを重ねていきたいと考えています。

スタッフも、最初の頃は「Zoomって何?」「どうやるの??」と 使い方に四苦八苦。会議、打ち合わせなどでも使い、少しずつ慣れ てきました。

# 研修もオンラインで…



スタッフのおうち時間が増えたことで、研修の 機会を設けることができました。

「こういう時こそみんなで笑おう(^^♪)というこ とで、いつもお世話になっている橋本さんに「笑 いヨガ」をやっていただきました。

また、松戸市おやこDE広場ネットワークの研修で3月に予定 していた「だっこを楽しむための基本の『き』」と題して、講師の

迫さん(特定非営利活動法人子育てを 楽しむ会)を京都から直接お呼びす ることなく、オンラインで開催。

たくさんのスタッフが参加し、子育 て支援としての心得も学び、とても 充実した一日となりました。



# 2019(平成31/令和元)年度各事業活動報告

前年度行った主な事業とその成果

#### 野菊野こども館・森のこども館

【2019年度の主な行事】アートパーク出張ひろば(7月雨天中止→9月)、のぎくのこどものまち(10月)、一芸大会(1月)、お笑いライブ(2月)



内児童福祉館、 境を見直しました。 りがうまれる場として室内環 年齢の子たちの自然なかかわ から小学生、中高生など、 にも積極的に参加しました。 にも共同で参加しました。 とりそれぞれが主体となれる で行われた松戸市の防災訓練 -高生の居場所とともに情報 菊野 弯を提供し、 研修や子どもの関わりなど 一体性を大事に、 「遊び」を通してひとりひ 自治会主催イベントに 年は、 団地自治会とつな 「場づくり」「体験の 遊びの提供について 和名ヶ谷中学校 青少年会館 特に子どもの 乳幼児親子

-森のこども館 2019年度の主な行事】じゃがいもほり(7月)、森のこどもまつり(8月)、市立博物館とコラボ 縄文時代なりきり企画(10月)



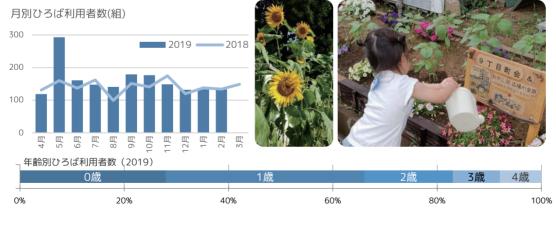
開催しました。 や博物館と共同での企画も 験できる場としてプログラ 土日の開催日には体験、 かせや、体を動かすことを ムを組み、パークセンター しました。 |然の中での絵本の読み間 標にあげ、 乳幼児親子から森のこど て利用できるよう、 .軽に遊びに来れる場所と 館を知ってもらうことを 幼児・小 「おはなし会」として、 ・学生・中学生が 金曜日は主 まず



年齢別ひろば利用者数 (2019) 中学生 高校生 幼児 小学生 の% 20% 40% 60% 80% 100%

#### おやこDE広場小金原

【2019年度の主な行事】幼稚園座談会(5月)、預合い講座(6月)、ふれあい体験(9月)、おやこDE地域交流まつり(9月



と感じています。と感じています。と感じています。と示ちゃんのふれあい体験」は参と赤ちゃんのふれあい体験」は参また、根木内中学校での「中学生また、根本内中学校での「中学生また」と

きました。とのつながりを深める活動をしてとのつながりを深める活動をしてりプロジェクト」や夏祭りへの参の公園花壇を利用した「ひまわ会の公園花壇を利用した「ひまわらの公園では、小金原2丁目、9丁目町回開催、小金原9丁目出張ひろばの月1

### ー時保育事業・企画講習事業

一時保育事業として、行政、自治体での講演会、研修等でのお子さんの見守りを13件行いました。また、企画講習事業として、小学生対象講座、小学生ママおしゃべり会、気軽に使える試みとして小学生ママ向け公式LINEを作成しました。



小学生ママ向け公式LIN







#### おやこDE広場北小金

【2019年度の主な行事】保育士のミニ講座(年4回)、ねんねの赤ちゃんひろばの開催(年8回)、先輩ママに聞いてみよう(年7回)、 プレママさんのおもちゃ作りとおはなし会(年3回)

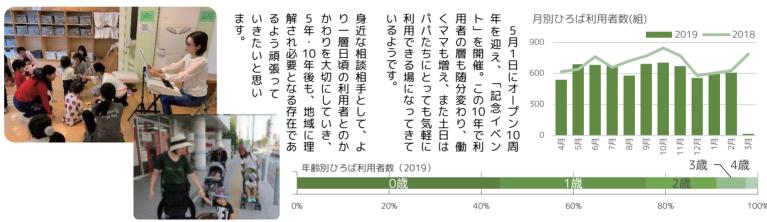


育園園庭開放へおさんぽもし よる読み聞 /1 回 として、 |のお話ボランティアに いせ、 『小さな冒

する時間ができました。 だけではなく、 ママさんや助産師 定期的な講座を設け、 域交流』 妊婦さんと講座の実施 を目標に 近くのお寺や保 皆さんで共有 保育士等 聞く プレ

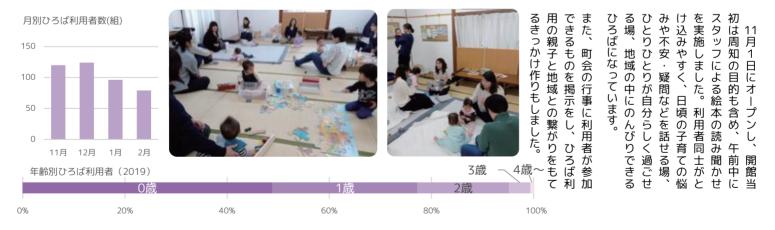
#### ほっとるーむ新松戸

【2019年度の主な行事】相談員による相談日、海外ママパパのひろば、お父さんひろば、おさんぽ等(各月1回)



#### おやこDE広場八ケ崎

【2019年度の主な行事】ようこそあかちゃん(毎月)。おしゃべり会(2月)



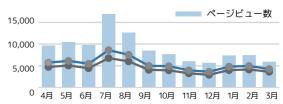
### 松戸子育て応援サイト「まつどあ」

松戸市の子どもや子育て世帯に向けた情報発信、『ま つどあサポーター』に登録いただいた個人・団体の活 動の応援・周知を行いました。新たな取り組みとし て、紙面での『まつどあ通信』を作成し、各所へ配布 予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のた め、イベント等が中止になり、配布が滞りました。





#### まつどあ アクセス数(2019年度)



# 昨年度、ご協力いただいた方々または団体

#### 《ご寄付》(順不同)

イオンリテール株式会社北小金店様、イオンフードスタイル新松戸様、柏女様、小野様、脇田様

#### 《ボランティア協力》(順不同)

千葉大学園芸学部 聖徳大学 根木内中学校 おはなしリボン 中高生Let's体験

まつど市民活動サポートセンター ひょうたんの会 おもちゃの病院(松戸ボランティアの会)

さくら保育園 里山応援団連絡会議 絵本はじめのい~っぽ もこ☆もっと

おはなし ひつじぐも ほっとるーむ新松戸子育てサポーター(11名) 小金原ママスタッフ

北小金先輩ママ ほっとる一む新松戸ママ部活動・ママスタッフ

イベント協力(ママヨガ、バイオリン、キーボード、ヒップホップ、おやこ体操等)など



#### ご協力いただき、ありがとうございました。



## まつどDE子育てオンライン広場&予約制子育て相談

当法人が松戸市から受託運営している野菊野こども館では、6月から人数と利用時間を制限して開館。おやこDE広場では各事業所がそれぞれ工夫を凝らし、週1~2回オンラインでの広場を開催。おやこDE広場小金原が東京新聞に、ほっとる一む新松戸が千葉日報の取材を受け、共に6月12日に掲載されました。

「家にこもりきりで、家族以外としゃべっていないので気分転換になった」「おやこDE広場に行ってみようと思ったけれど、休館で行けないので、オンラインで参加しようと思った」等の声も。6月いっぱいは、ひろばに来て1対1で相談できる『予約制子育て相談』も行いました。

7月からは、人数や利用時間を制限した予約制ではありますが、4か月ぶりにひろばの開館が決まりました。スタッフも検温や消毒、換気を行い、3密を避けて過ごせるよう配慮していきます。



### 会員募集

ハーモニーの活動に賛同していただける方、 ご支援していただける方を募集しています。

- ◆正会員(個人):入会金1,000円(初年度のみ) 月1,000円 当法人の目的に賛同し運営に参加する個人(総会への参加、議決権あり)
- ◆賛助会員(個人・団体):入会金なし、1□1,000円~ 当法人の目的に賛同し活動に協力する個人及び団体

郵便振込口座番号:00140-5-547598 加入者名:特定非営利活動法人

松戸子育てさぽーとハーモニー

会員数(2020年6月現在) 正会員41名、賛助会員19名

# 松戸の子育て9698情報募集中!

松戸子育て応援サイトまつどあでは、随時、松戸の子どもや子育てをしている人に向けた、お出かけスポットやサークル・習い事、イベント等の情報を募集しています。 また、まつどあを応援してくださる、『まつどあサポーター』『協賛団体』も募集しています。まつどあより、活動の応援と周知の場の提供をさせていただきます。

『まつどあサポーター』(登録料:2,000円/年、初年度のみ+500円) 『協賛団体』(登録料:月2,000円、3か月〜)※個人でも可

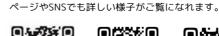
まつどあサポーター登録数:14団体(2020年6月現在)

地域に豊かな人と人とのハーモニ-





〒270-0034 松戸市新松戸4-262 ジュネパレス新松戸第8-202 TEL&FAX:047(394)4217 E-mail:harmony@m-harmony.org





事業や運営の詳しい内容に関しては、ホーム



ボランティアとして参加ご希望の方

特技を生かした活動やスタッフの補助など、ボランティアとして活動してみたい方は、お電話、FAX、またはホームページからお気軽にお問い合わせください。